



昭和57年(1982) 3月。秋山信彦(現・東海大学教授)氏が、地図の赤色部分でヒナモロコを採取された。《本人ご提供の地図》
美津留川と古川が細流で繋がっているとはいえ、一応は独立した2本の河川であったが、平成の大工事で1本に繋がって、現在に至っている。